

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路区域線図作成事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課			
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	染谷 祐治			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	D I D地区における官民境界未確定地	意図	道路境界の確認を行い道路区域線図を作成し道路用地の管理等に寄与する。
事業内容	流山市道と民地との境界について、境界を確定させて区域線図を作成して管理するもの。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和63年度から江戸川台東地区の道路区域図作成事業に着手した。</li> <li>・平成21年度から国及び県の交付金を財源に市内D I D区域内のうち、南流山地区、西初石4丁目地の一部について実施した。</li> <li>・平成28年度は若葉台地区に着手し、平成29年度は若葉台地区の地図訂正を行った。</li> <li>・平成30年度は、地籍調査に係る情報収集に努めた。</li> </ul>			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		実施区域	11	0.60	0	ha	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・官民境界を示す区域線図を作成することにより道路管理の区域が明確になる。 ・円滑な土地取引に寄与できる。
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		10,317,400	4,763,500	82,360			
事業費(b)(円)		3,452,400	4,092,300	16,440			
うち一般財源		3,452,400	4,092,300	16,440			
職員給与費(c)(円)		6,865,000	671,200	65,920			
人役・職員(人)		1.00	0.10	0.01			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

H30当初の改善計画(Plan)	・財源となる国及び県の交付金制度が整理されるまで事業を休止している。	取組における課題(Check)	・事業の継続的な実施に向けた財源の確保。 ・国土調査法第19条5項に規定された制度の活用。
H30に実施した取組(Do)	千葉県国土調査推進協議会へ会員登録して情報の収集に努めた。	課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	・財源の確保に向け情報の収集 ・民間事業者が対象の国土調査法第19条第5項制度の周知。